

茅ヶ崎市自立支援協議会 報告書

件 名	令和6年度第1回当事者部会（カラフル）			
日 時	令和6年7月4日（木）18時00分～19時00分			
場 所	茅ヶ崎市本庁舎4階 会議室1			
出席者	<div>■ 部会長 臼井 幹夫</div> <div>■ 副部会長 鈴木 大雅</div> <div>■ 部会委員 湊 弘志</div> <div>□ 部会委員 青木 理香</div> <div>■ 部会委員 松本 敬太</div> <div>■ 部会委員 石井 直子</div> <div>□ 部会委員 飯田 裕子</div> <div>■ 部会委員 安藤 美紀子</div> <div>■ オブザーバー 茅ヶ崎市議会議員 豊嶋 太一</div> <div>■ オブザーバー 茅ヶ崎市自立支援協議会 会長 湘南つつみ苑 柴田 勝一</div> <div>■ オブザーバー 茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 課長 鈴木 朗</div> <div>■ （事務局）茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 課長補佐 前田 玲美</div> <div>■ （事務局）茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 副主幹 大畑 純子</div> <div>■ （事務局）茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 主査 池元 佑輔</div> <div>■ （事務局）茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 主査 渡邊 桃子</div> <div>■ （事務局）茅ヶ崎市福祉部障がい福祉課 主査 鈴木 敦之</div>			
議 題	<div>1 事務局より</div> <div>・豊嶋議員より「NIKKEI BLUE FESTIVAL2024」へのご協力のお願い</div> <div>・担当職員の紹介・自己紹介・新しい部会員の紹介</div> <div>・茅ヶ崎市自立支援協議会代表者会議への出席について</div> <div>2 令和6年度の活動について</div> <div>3 その他(情報提供など)</div> <div>4 次回の部会の日程について</div>			
<div>1 事務局より</div> <div>【豊嶋議員より】</div> <div>「NIKKEI BLUE FESTIVAL2024」へのご協力のお願いの資料をもとに説明。</div> <div>2024年11月9日(土)～10日(日)柳島スポーツ公園にて「NIKKEI BLUE FESTIVAL2024」を開催。</div> <div>障がいのある人となない人たちが集い、音楽やスポーツを通じて働く機会の創出を目的として、日本経済新聞社とともに企画している。</div> <div>障がいのある人達にも働く場の提供を予定している。イベントの内容については現在進行形で、検討中。様々なイベントを企画し、皆さんに参加しやすいようにしていきたいと考えている。</div> <div>興味のある方は、ぜひ参加をして欲しい。</div> <div>➡追記:8月19日に主催者より市に対し、開催が困難になった旨の報告がありました。</div> <div>【担当職員の紹介】</div> <div>障がい福祉課担当職員の紹介 前田課長補佐、大畑副主幹、渡邊主査、池元主査、鈴木(敦)主査</div> <div>【各部会員の自己紹介】</div> <div>名前、頑張っていること、暑さに対して工夫していることについて各自から説明。</div> <div>【新しい部会員の紹介】</div> <div>安藤部会委員:視覚障がいがあり盲導犬を同伴。若いころは弱視。出産後視力低下現在は光覚のみある。</div> <div>帯同している盲導犬は、『プリンさん』メス7歳。</div> <div>参加している部会委員が承認し、部会委員として就任決定。</div>				

【茅ヶ崎市自立支援協議会代表者会議への出席について】

本日オブザーバーとして参加している、茅ヶ崎市自立支援協議会 代表者会議 会長 柴田 勝一氏より挨拶。

事務局：代表者会議へ当事者部会としては臼井部会長が出席しているが、代表者会議に当事者として別途参加できる人を募集している。以前は川口部会委員が出席していたが、事情により参加できなくなりました。代わりの方の出席を検討していきたいが、部会メンバーの中で出席できる方を募りたい。仕事の都合などにより出席困難ということで決まらなければ他の方に相談していくつもり。今年度は、残り2回。9月26日（木）、1月22日（水）に開催予定。次年度も年3回5月、9月、1月全5回出席できる方を募りたい。

【代表者会議についての説明】

事務局：代表者会議は、他の部会の報告や、市内にある日中サービス支援型グループホームの活動報告、基幹相談支援センターの報告や評価など市内の障がい福祉に係る様々な活動について、協議していくところ。その代表者が集う場で、当事者としての意見を話してもらうことが主な役割。

臼井部会長：市内の様々な障がいのある方たちが活動している施設などから報告があり、学びにもつながる。

参加できるのであれば皆さんにも参加してもらいたい。

石井部会委員：全部の会議に同じ人が出ないといけないのか？ 輪番制であれば出席可能な方も多いのではないか？

事務局：現時点で、輪番制について決定は出来ない。事務局と代表者会議会長と協議し輪番制について検討する。

鈴木副部会長：自分はくらしの基盤強化部会に出席しているが出席出来るのか？

事務局：出席できる。

湊部会委員：輪番制を認めてもらえるのであれば、年1度位であれば、あらかじめ仕事を調整し、参加可能。

柴田会長：今後、協議は必要ではあるが、多様な意見を伺う事を鑑みると輪番制という形を前向きに検討しても良いと考える。

石井部会委員：次年度以降の日程も決まっているのか？

事務局：日程は決まっていない。1月頃には次年度の日程が見えてくる見込み。

安藤部会委員：予定が決まっているのであれば、参加できる。

当事者部会：当事者枠は輪番制という形で、検討していきたいと思う。9月26日（木）は、鈴木副部会長が出席。次回以降は次回の部会で参加者を決めることとする。

事務局：輪番制は、前例がないため、事務局と自立支援協議会代表者会議柴田会長と協議する。日程候補日については、後日連絡する。

2 令和6年度の活動について

【これまで作成してきた「障がいのある方の困りごとを知って」（交通機関編）・（お店編）の冊子の配架先について】

事務局：昨年度作成してきた資料「障がいのある方の困りごとを知って」（交通機関編）・（お店編）、過去に作成した（通院編）と（外出編）を作成した。

これまで作成してきた冊子を広報していくための配架先を検討し、令和7年度に実際に配架することを部会の目標とする。

この目標を達成するため、次回第2回までに、「どこに置いたら、どのような人に効果があるか」を考えてきて欲しい。

鈴木副部会長：「ちがさきやさしいお店ステッカー」を貼ってくれているお店や図書館はどうか。

石井部会委員：タクシーの助手席背もたれにあるポケットはどうか。

松本部会委員：駅のみどりの窓口は多くの人注目するから良いのではないか。

事務局：今、出たようなアイデアを次回までに皆さんが本日帰ってから考えてみて欲しい。次回アイデアを募りたい。

現在、作成している資料や以前作成した資料の修正を検討しているが、以前作成したものについては著作の関連もあるため、大幅な変更はせず、小幅な修正にとどめ、読みやすいものにしていく方向で進めていく。この中で、臼井部会長より提案があり、現在、作成している資料の挿絵を鈴木副部会長へ依頼したいとの意向。鈴木副部会長も承諾。詳細については後日改めて事務局より依頼する。

3 その他(情報提供など)

【次回以降の部会開催時間について】

事務局：今回より、18時から開催へ開催時間を変更したが、参加できない部会員もいる。また、仕事の都合で、木曜日出席できない部会員もいる。

平日の開催となると全員の都合が合わないことも多い。土日開催も視野に日程調整を検討してみたいが都合はどうか？

石井部会委員：土曜日の午前は仕事。午後であれば調整可。

松本部会委員：土曜日の午前は通院がある。午後であれば参加できる。

鈴木副部会長：土曜日は交互に仕事が入る可能性はあるがあらかじめ決まっていれば調整は可能。

安藤部会委員：土曜日は対応可。

臼井部会長：土曜日でも1か月位前まで日程がわかれば調整は可能。

事務局：次回は9月の代表者会議の前である、8月下旬から9月上旬頃を予定。候補日の連絡は、明日以降、本日欠席している青木部会委員、飯田部会委員へ事務局から連絡し、意向確認を取り、平日の夕方のもう少し早い時間や土曜日開催など、それぞれの都合について確認し、事務局内で協議したうえで、いくつか候補日をつくり後日メールか電話によりそれぞれの連絡手段に合わせ連絡する。

石井部会委員：平日開催となると毎回18時からになるか？17時半でも構わない。

松本部会委員：17時の終業後、急いで来て、18時には少し遅刻になってしまう。18時の方がありがたい。

事務局：遅い時間だと参加できない部会員のことを考慮すると、18時から開催のみではなく、もう少し早い時間の開催や木曜日以外の開催も視野に検討していきたい。

4 次回の部会の日程について

事務局：各部会委員の希望日等を確認し決定するため、次回は未定とする。

配布資料

- ① 次第
- ② 活動予定表
- ③ 『障がいのある方の困りごとを知って』交通機関編、お店編
- ④ 「NIKKEI BLUE FESTIVAL2024」へのご協力をお願い

次回開催予定は未定
以上